

## 祝辞

今日の佳き日に、星城高校を巣立つ三六七名の卒業生に、同窓会を代表いたしましたして、一言ご挨拶させていただきます。

四方校長先生はじめ諸先生方、また関係職員の皆様、本日は生徒たちのために、このような立派な卒業式を執り行っていたいただき、心より感謝を申し上げます。

今、生徒たちは無事に今日という日を迎えられたことに、大きな自信と誇りを感じながら、これまで先生方が力を尽くしてくださったことへの感謝を胸に、新しい道に進んでいく決意をしていることでしょう。

そして私も同窓会としては、未来ある後輩たちが大人への階段を、また一つ上った事への喜びと、ここまで来られたことへの安堵を感じ、先生方への深い感謝をいただいております。

本校は、建学の精神で学力のみならず、「礼節・感謝」「自修的努力」「社会貢献」を備えた人格の育成にも努力していただいている素晴らしい学校です。それによって生徒たちは、理想的な人間像を獲得し、今日から大きく羽ばたくことが出来ます。在学中に重ねた様々な経験、ある時は喜びや達成感を味わい、ある時は傷つき苦悩し、そして挫折を乗り越え、わが後輩たちはこんなにも大きく成長しました。掛値のない学校生活を送ることができましたのも、生徒ひとりひとりに親身になって寄り添い、決して諦めることなく励まし続けてくださった先生方のおかげであり、

ただただ感謝するばかりです。

今日から皆さんは、新しい活躍の場を目指す事となりました。卒業後の進路はさまざまでしょうが、どんな進路でも、星城高校で学び、過ごしてきた三年間は、終生忘れる事ができないものと思います。あるいは、学んだ教科の内容が、あるいは、先生から受けた教えが、将来きつと役立ちます。皆さんはこれから、それぞれの分野でさまざまな活動をされる訳ですが、健康に十分気をつけて、新しい生活に臨んで下さい。常に相手の立場に立ち、謙虚に感謝の心を持ち、友を大切に、自分を大切に、星城高校の卒業生として、明るく輝き続ける人になってください。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。卒業生は、これから全く新しい生活へ進んでいくわけですが、大きな期待の中にも、不安や戸惑いがあることと思います。自立を促しながらも、時には相談に乗り、また時には厳しくアドバイスをさせていただきたいと存じます。

星城高等学校の益々のご発展を祈念いたしまして、私からの祝辞とさせていただきます。

皆さん、ご卒業本当におめでとうございます。

令和三年二月二十二日

星城高校同窓会 会長 大竹 寛